<u>2018年 50.240SSB モービルグループ電波伝搬実験</u> JA1WOB 齋藤

5/27 いつもの伝搬実験と同様、明るくなり始めた午前 4 時半に、立川の自宅を出 発しました。

新青梅街道から岩倉街道に入り、圏央道の青梅インターを通過したあたりで、240で JF1ZFC/shishido をコールすると直ぐにコールバックがありました。

近くのモービルでしたので、国道299に出る頃には繋がって走行していました。

6時15分ごろに丸山直下にある、埼玉 県民の森駐車場に到着しました。

伝搬実験に必要な、無線機、アンテナ、 発電機、食料などを車から降ろして、写 真にある左側階段から、丸山の山頂に向 けて登り始めました。

登ること、40分位で山頂に到着して まずはアンテナの設営から始めました。 今回のアンテナは、宍戸OM特製のフル サイズ5/8GPです。

移動用で簡単に組み立てる事が出来る様 に設計したVYFBなアンテナでした。【写真の台車下は発電機上は無線機です】



丸山(960m)の山頂には、6m程のコンクリート展望台があます。

この展望台にアンテナと無線機を設置して、発電機は展望台途中の階段脇に設置し ました。

展望台は360度開けいます、天気も良かったので堂平山の天文台や、丹沢、奥多 摩、奥武蔵、八ヶ岳、浅間山、筑波山等々の山々がきれいに見えました。

アンテナの設置が終わり、無線機の電源を入れると、JA1RIZ/猪苗代町とJM 1 L Z T/富士山五合目のQ S O が入感して来ました。

JM1LZT/1とJA1RIZ/7局に到着とアンテナ設置完了連絡をして、伝搬実 験開始の準備を始めました。

8時30分に、移動各局の到着確認を行った結果、7ポイント8局の準備完了を 確認しました。

伝搬実験は最遠方局のJA1RIZ/7から開始しました。

1/2モービルホイップではRS21~31で交信困難の為に、久保田 0M はデルタ ループに変更すると、RS41に改善されました。更にこちらもHB9CVに変更 すると、55で更に改善されました。

やはり電波の出入り口であるアンテナが大事である事やビームアンテナ効果を再認 識しました。

次にJJ1SXA/那須塩原のRSは短いQSBを伴いながらRS53で入感してきました。

JA1RIZ/7 と同一方向なので、HB9CV に切り換えると 41 に落ちてしましました。

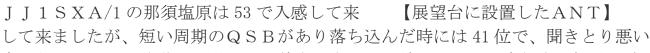
水平偏波と垂直偏波で偏波面の違いを再確認しました。

JR2CTR/0の木曽町は昨年とほぼ同じ場所だが、少し低いとの事でした。

昨年は弱いQSBがあり不安定な $41\sim52$ でしたが、今回は、安定して51のRSレポートでS/Nも良いので聞きやすし信号でした。

これは、フルサイズ 5/8 G P 効果だと思います。 今回の特製 5/8 G P はノイズが低く抑えられて、 了解度が向上している様に感じました。特に遠方 の局との交信では差がでるようです。

JM1LZT/1の富士山五合目は、標高が2000 mあるので、58で強力に入感してきました。



事もありました。移動運用場所に到着するすこし手前でモービル走行中の信号は強く55~57で入感して来ていました。電波伝搬は面白いですね。

鴨川市移動のJA1FYQ/1は那須塩原のJJ1SXA/1と距離的には同じ感じなですが 59 で強力かつ安定した信号でした。

JE1VGJ/1 の日の出町、梅ノ木峠は近い事もありますが、59 の強力で安定した信号でした。JA1VWB/1 青梅市は、周りが開けた狭山の茶畑で、これも59 の強力で安定した信号でした。

実験後半の9時30分過ぎころからEスポの混信がありましたので、50.440 にQSYして、交信出来なった再挑戦交信を行い、9時50分には伝搬実験を終了しました。

今回の電波伝搬実験はセンター局を含めて8ポイント10局の参加でした。 コントーロール局は、7ポイント全てと交信する事が出来ました。 実験終了後、早めの昼食を済ませて、12時前まで移動サービス運用を行い、

25局と交信できました。

アンテナを撤収していると、登山客の方から50Mhzですかと声かけられました JA1F**との事でした、移動運用していると、OMのHAMの方から声をかけられる事が良くあります。これも移動した時の楽しみですね。



丸山電波伝搬実験写真集



標高 960mの丸山山頂の道標



山頂にあるコンクリートの展望台



5/8GP を調整する JF1ZFC/宍戸 OM



5/8GPとFT450とOPのJA1WOB 終わり